

オーバルネクストETF情報

2011年3月28日号



TEL 03(5641)5777

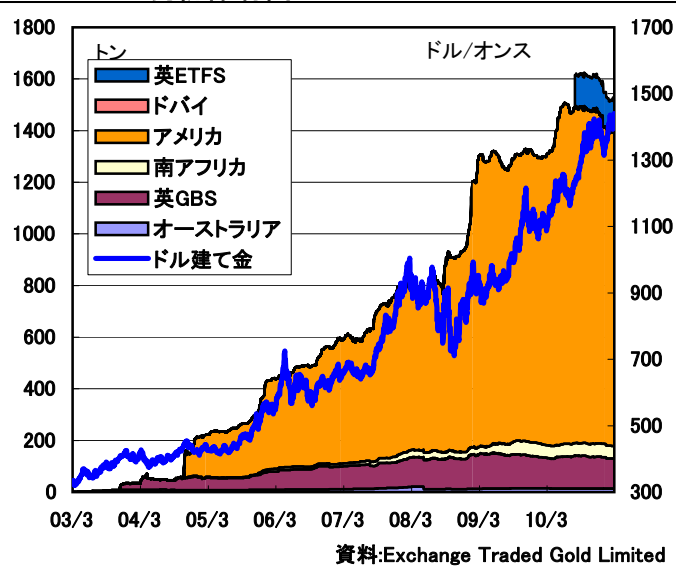
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

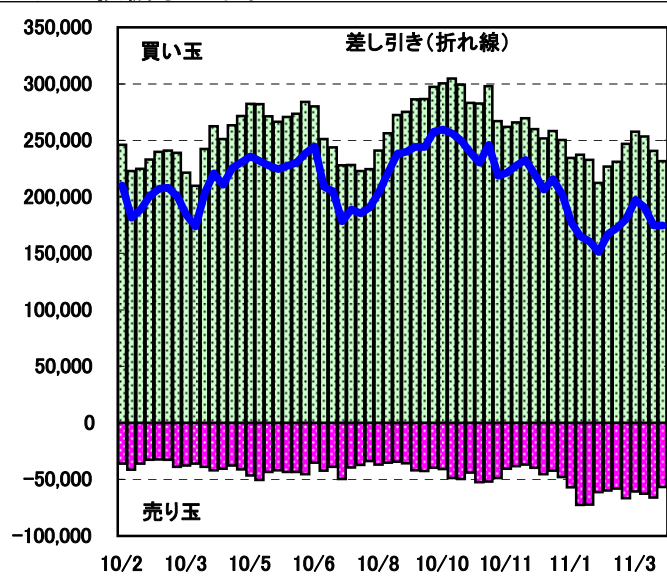
ETF残高は減少、先物買いは小幅拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は原油高などで史上最高値更新も米金融緩和終了の見方が上値を抑える要因

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、3月22日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万4,837枚となり、前週の17万4,571枚から拡大した。今回は手じまい売りが9,149枚、買い戻しが9,415枚入り、買い越しを266枚拡大した。一方、25日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比12.44トン減の1213.96トンとなった。トリシェ欧州中央銀行(ECB)総裁が来月の利上げを示唆したことなどから21日に10.62トン減少した。また原油高で史上最高値を更新する場面も見られたが、引き続き小口の売りが出た。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、原油高などに支援されて3月24日に史上最高値1447.29ドルを付けた。

日本の原発事故に対する懸念が後退するなか、中東・北アフリカ情勢に対する懸念を受けて原油高に振れたことやポルトガル格下げによる債務不安などを受けて史上最高値を更新した。ただフィラデルフィア地区連銀が金融緩和と策解除の見方を示しており、ドル高に振れたことが上値を抑える要因になった。好調な経済指標が続くと、緩和策終了の見方が強まり、金市場で利食い売りが出る可能性がある。今週は1日に3月の米雇用統計などの発表がある。

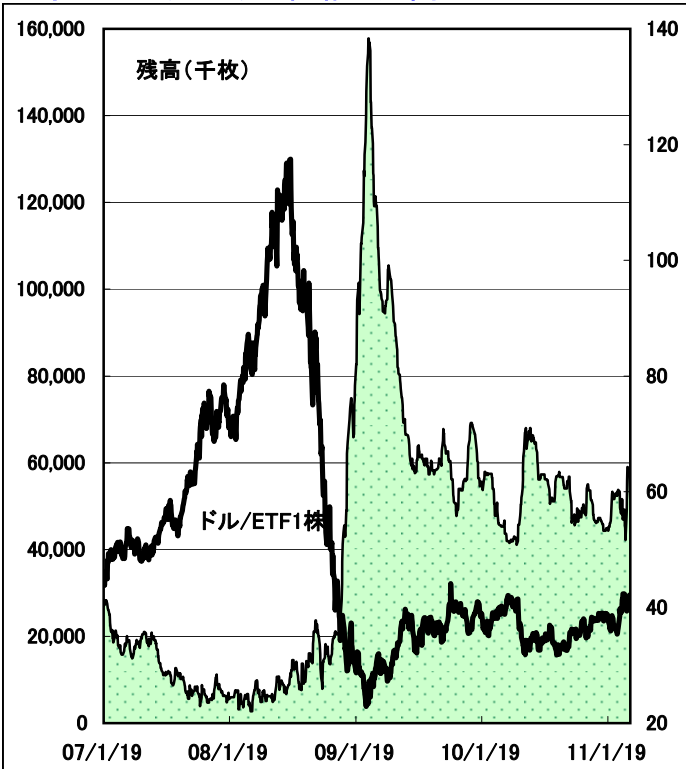
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月28日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

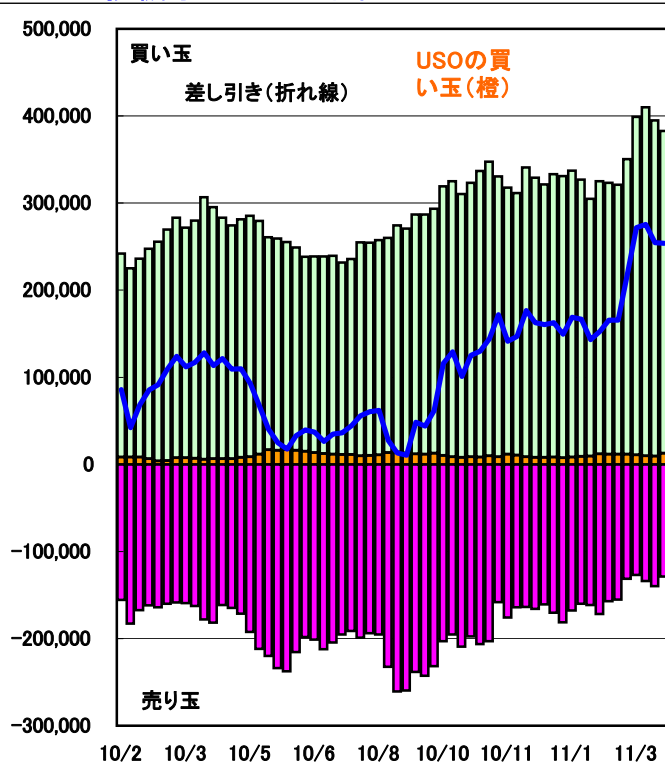
ETF残高減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は3月25日時点で5,140万株となり、前週末比760万株減少した。ニューヨーク原油は多国籍軍のリビア空爆などを受けて一時106ドル台に上昇したが、週末には利食い売りなどが出て上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は25日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,141枚(前週末比3,043枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,400枚(同変わらず)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、3月22日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は38万2,740枚(前週39万4,890枚)、売り玉は12万9,012枚(同14万0,322枚)で25万3,728枚の買い越しとなり、前週の25万4,568枚の買い越しから840枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.4%(同2.3%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万0,041枚(同5万6,464枚)、売り玉は2万3,422枚(同2万4,999枚)で2万6,619枚買い越し(同3万1,465枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の16.8%(同14.9%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/3/21	41.13	12,764,585	58,600	13,024	2,000	8,400	11/5
11/3/22	41.93	16,495,307	58,200	12,864	2,000	8,400	11/5
11/3/23	42.11	16,032,429	58,200	12,864	2,000	8,400	11/5
11/3/24	42.05	12,589,311	53,500	10,984	2,000	8,400	11/5
11/3/25	42.18	12,442,076	51,400	10,141	2,000	8,400	11/5

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

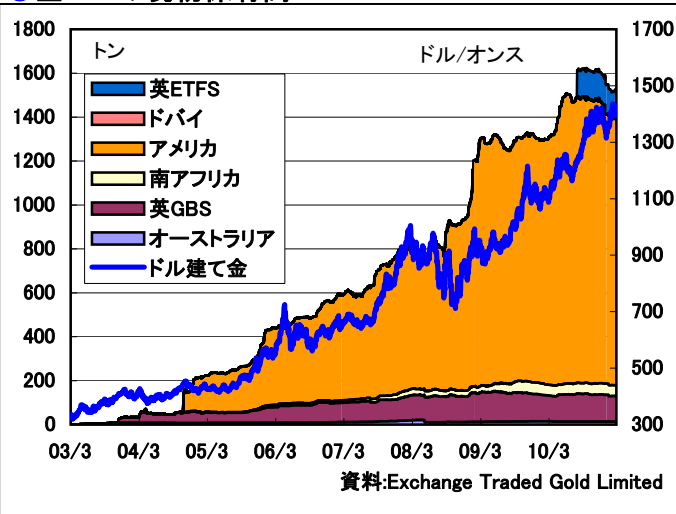
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月28日記)

<免責事項>

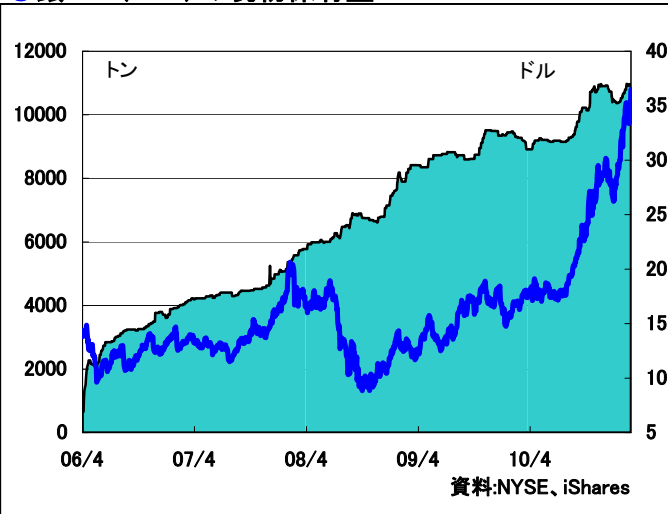
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、3月23日時点で1516.70トンとなり、前週末比11.53トン減少した。ニューヨークで減少した。リビア情勢に対する懸念による原油高を受けて前週末に9.10トン増加したが、週明けは欧州中央銀行(ECB)の金融引き締めに対する見方などを背景に戻り場面で売られた。ただ2月の米新築住宅販売が過去最低となり、量的緩和継続の見方も強まっており、再び投資資金が流入する可能性もある。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末横ばいの1万0960.39トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同6.41トン減の919.37トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの569.55トンとなった。工業用需要の堅調などを背景に31年ぶりの高値を更新するなか、ロンドンで利益確定の売りが出た。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/03/17	14.21	116.51	122.56	48.40	1217.30	0.15	1519.13	1,404.73
11/03/18	14.21	116.51	122.56	48.40	1226.40	0.15	1528.23	1,418.98
11/03/21	14.21	116.51	122.56	48.40	1215.78	0.15	1517.61	1,426.70
11/03/22	14.21	116.51	122.56	48.40	1214.87	0.15	1516.70	1,427.83
11/03/23	14.21	116.51	122.56	48.40	1214.87	0.15	1516.70	1,439.38

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(23日現物保有は124.40トン)、米ETFセキュリティーズ(23日27.36トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(18日189.36トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/03/17	33.51	21,481,840	10,945.2
11/03/18	34.27	19,290,985	10,960.4
11/03/21	35.30	21,756,677	10,960.4
11/03/22	35.54	17,462,926	10,960.4
11/03/23	36.47	30,831,244	10,960.4

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 23日919.37トン、NY 23日569.55トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(18日2,392.36トン)。

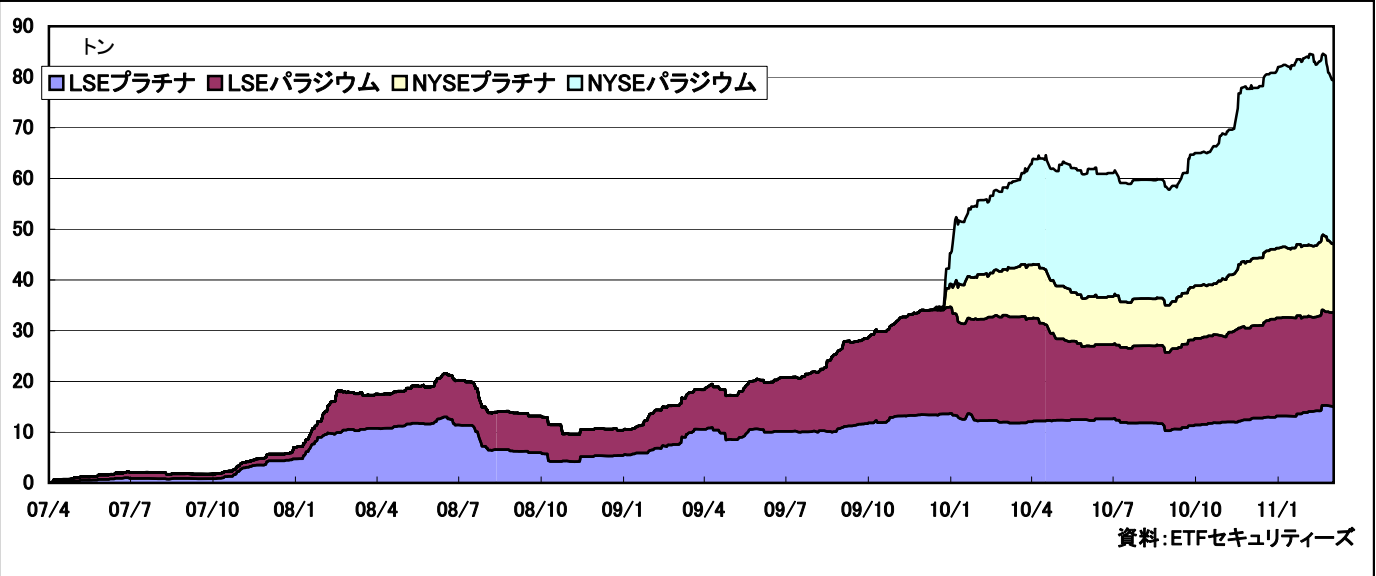
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月24日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は23日時点でプラチナが14.98トン、パラジウムが18.72トンとなった。16日からプラチナが0.29トン減少、パラジウムは0.26トン増加した。日本の大地震で自動車生産が停止し、需要減少懸念が出ている。ただ今後の復興需要も見込め、パラジウムは押し目買いが入った。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどをを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は23日時点でそれぞれ13.59トン、32.28トンとなった。16日からプラチナは0.46トン、パラジウムは1.85トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/03/17	15.28	18.47	925.78	131.76	14.05	33.05
11/03/18	15.17	18.47	925.78	131.76	14.05	33.05
11/03/21	15.08	18.47	925.60	131.55	13.59	32.28
11/03/22	15.08	18.47	925.60	131.55	13.59	32.28
11/03/23	14.98	18.72	919.37	132.22	13.59	32.28

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。18日はそれぞれ11.38トン、13.78トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月24日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。